

2005年8月16日11時46分頃の宮城県沖の地震について(第2報)

今日(16日)11時46分頃、宮城県沖を震源(深さ42km)とするマグニチュード(M)7.2(暫定値)の地震が発生しました。この地震により16日11時50分に宮城県の沿岸に、「津波注意」の津波注意報を発表しましたが、13時15分に解除しました。

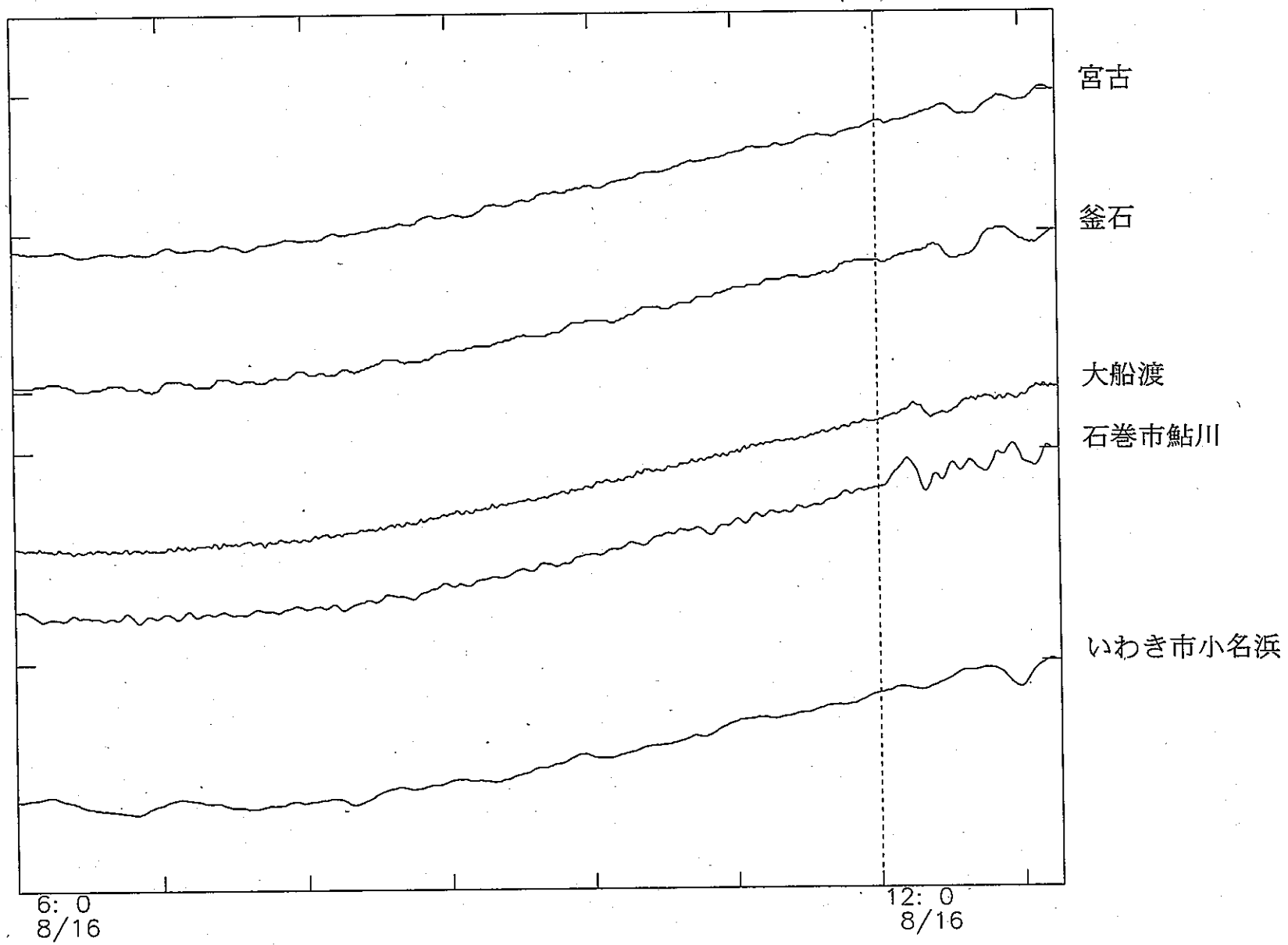
16日13時15分現在、石巻市鮎川(宮城県)で0.1mの津波が観測されています。今後しばらくは、海水浴や海釣りなどには念のため注意してください。

地震活動は現在のところ、本震-余震型で推移しています。16日13時15分現在、震度1以上を観測した余震は4回です。

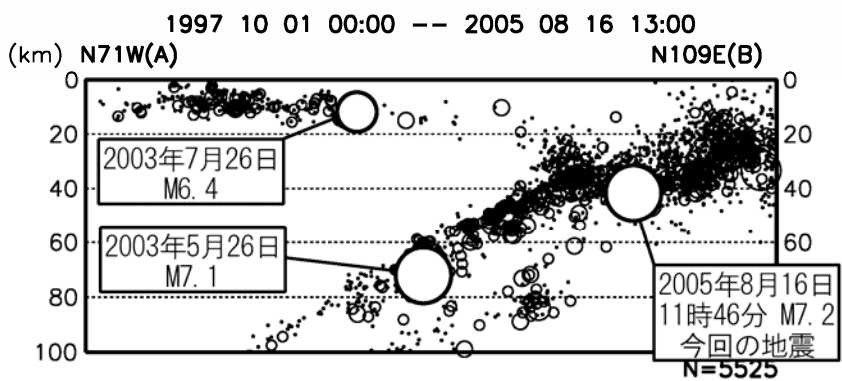
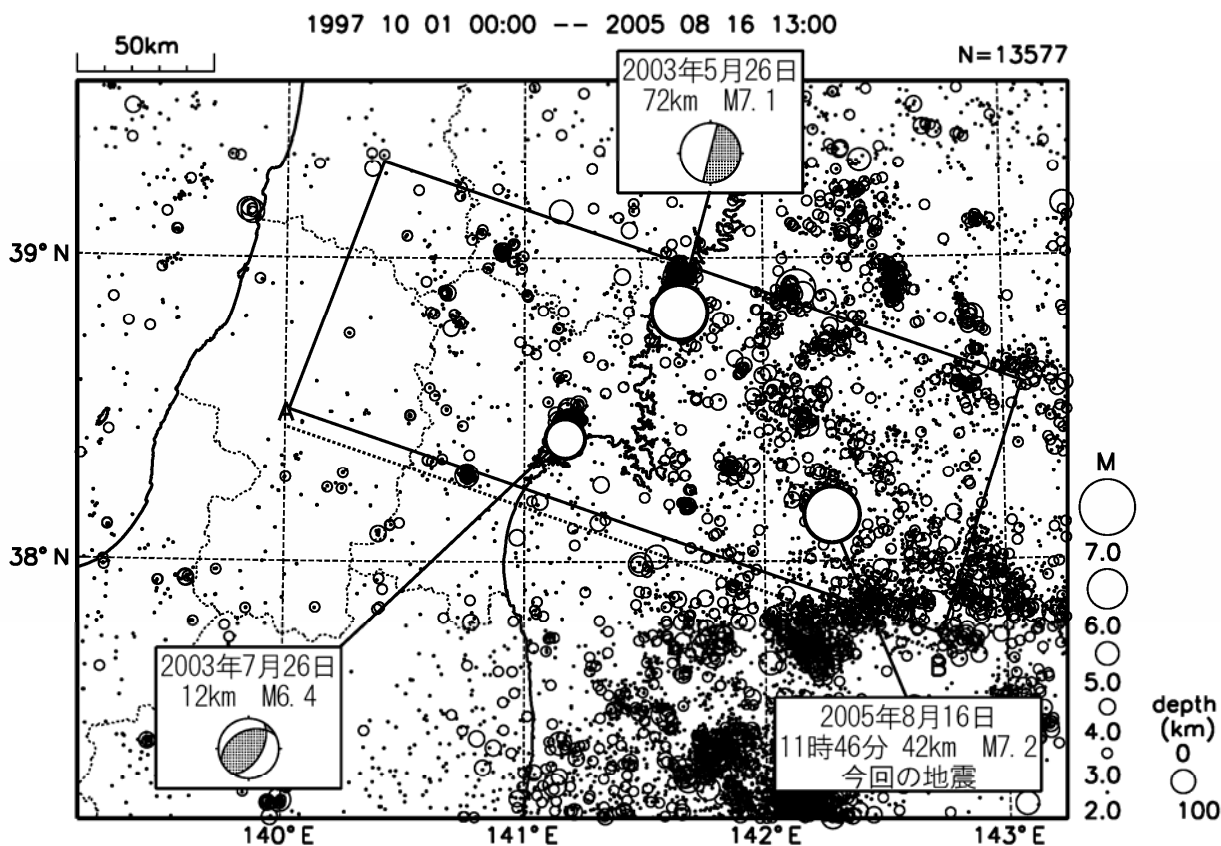
この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生した地震です。

2005年8月16日宮城県沖の地震による各地の潮位データ 0.5 m

< 2005/ 8/16 6: 0 -- 2005/ 8/16 13:15 >

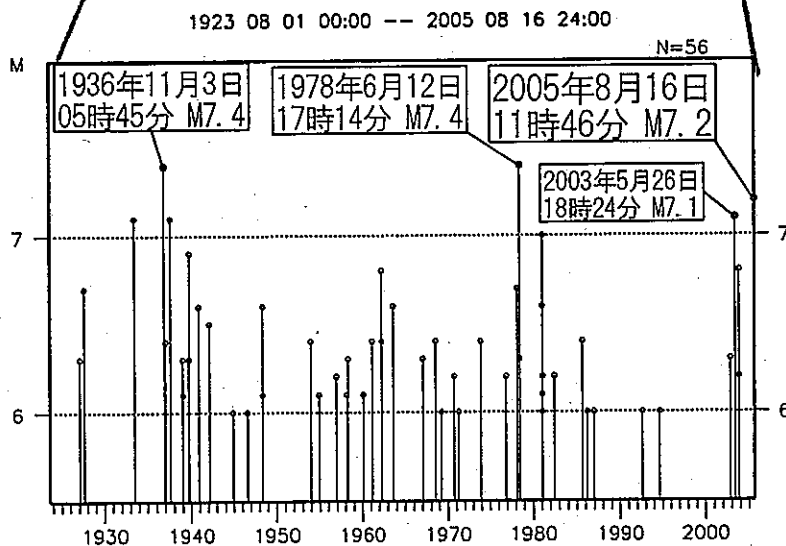
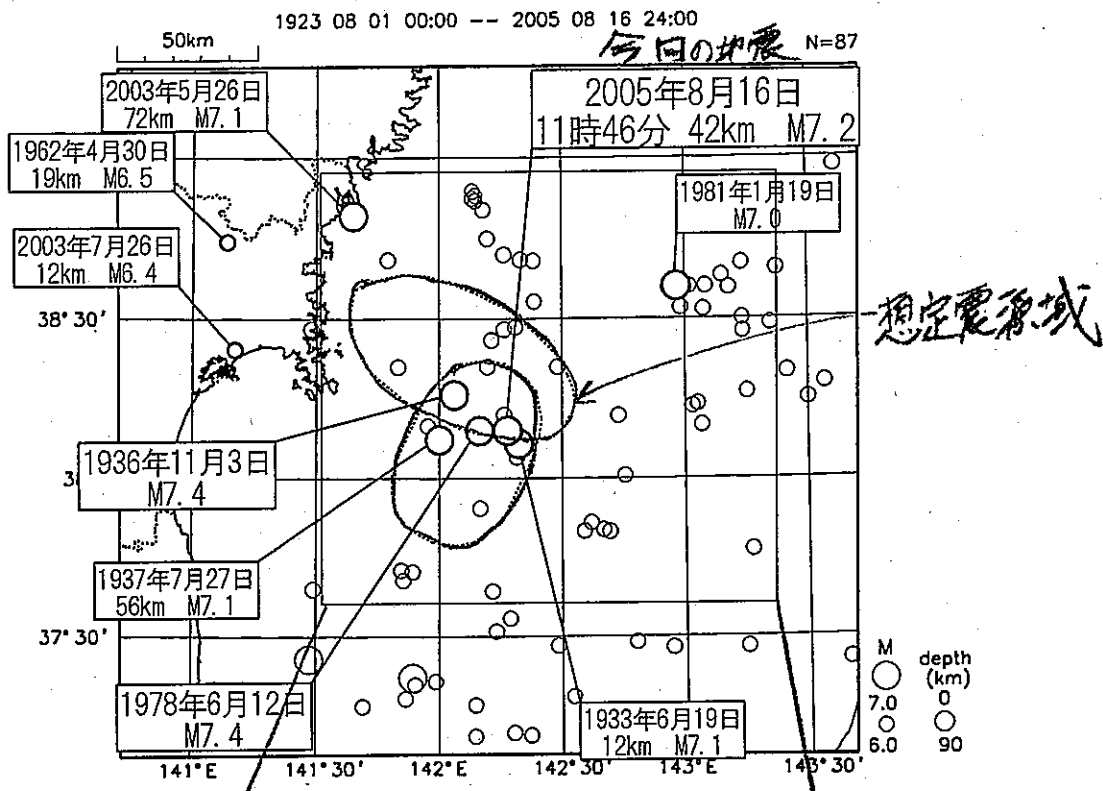


震央分布図（図中の右上のN = (数字)は、表示した地震の総数を示す）
 記号の大きさが地震のマグニチュードを示す。



断面図（横軸は上図の矩形部分を投影したもの。縦軸は深さ）

周辺の地震活動と想定震源域

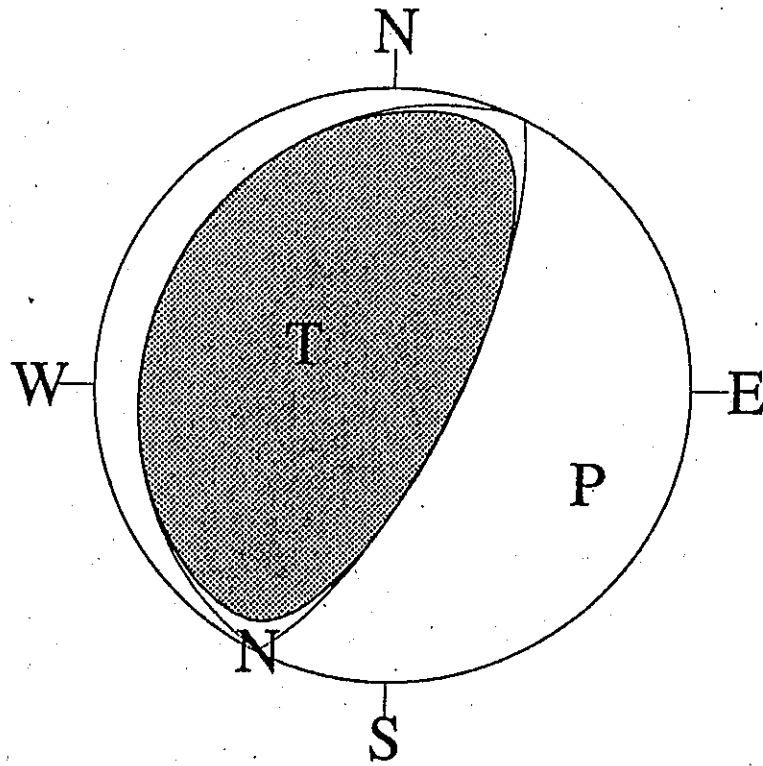


2005年8月16日11時46分頃の宮城県沖の地震
震度1以上を観測した余震回数

11時52分頃	最大震度：2
11時59分頃	最大震度：1
12時16分頃	最大震度：1
12時31分頃	最大震度：1

発震機構解 (暫定)

CMT解



北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

Pは圧力軸、Tは張力軸の方向を示す。

(下半球等積投影)